



5月13日おおさかヘルパー労組連絡会は、11人の参加で介護署名宣伝行動を実施。「介護に働く労働者の賃金水準が、他の業種より月8万円も低い。生活を維持・改善するためや人手不足解消のためにも、介護で働く労働者の大幅な賃金引上げを」と訴えました。

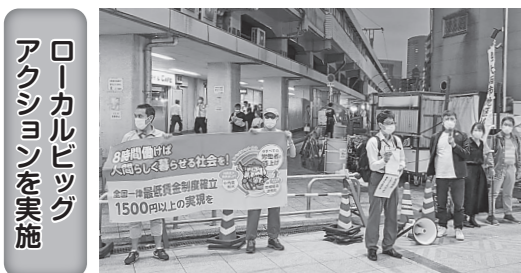


5月18日、大阪市対策連絡会議は大阪市開会日行動を実施。役所前宣伝やランチタイムパレードに80人が参加しました。維新の会が「11の議員定数削減案」の上程を予定する中、「民意を踏みこじる議員定数削減反対」と訴えました。

軍事費増やすな！生活守れ！
スタンディング行動



5月20日、戦争法に反対する阪南地域連絡会は、「9条改憲No！国道26号線一斉スタンディング行動」を実施。阪南地域すべての行政区の9条の会などが参加しました。「軍事費増やすな！生活守れ！戦争あかん！」などのプラカードを掲げ、アピールしました。



5月22日、大阪市地区協議会は、天神橋筋商店街で9人が参加してローカルビッグアクションを実施。「最低賃金を1500円以上に。全国どこでも同じ最低賃金を。中小企業支援で地域経済活性化を」と訴えながら最低賃金引上げ署名にも取り組みました。

ろーれんフラッシュユ



5月26日、「大阪からすべての争議をなくそう」と、大阪労連と大阪争議団共闘会議は「大阪争議支援総行動」を展開し、6つの企業・自治体へ争議の早期解決にむけた申入れを行いました。大阪地裁前、淀屋橋での早朝宣伝には71人が参加、それぞれの争議団から訴えをして、約400枚のビラを配布しました。裁判所前若松浜公園でのスタート集会には80人が参加、争議の早期解決と大阪からすべての争議をなくそうと意思統一しました。

要請行動では、みずほ銀行、ヘレンケラー財団、近畿大学、堺市、枚方市、門真市へ争議の早期解決にむけた要請を行いました。行動には全体で100人の参加がありました。



スタート集会

5月27日、大阪憲法会議・共同センターは「いまこそ憲法をいかした平和を・憲法大学習会」を171人参加で開催しました。

学習会で講師の千坂純さん（日本平和委員会事務局長）は「戦後、安全保障政策の大転換＝反撃能力と言いつつ持っている敵基地攻撃能力の保有の『安保関連3文書』を国会審議なしで決定した。これは専守防衛を踏みに

憲法違反の「安保関連3文書撤回」

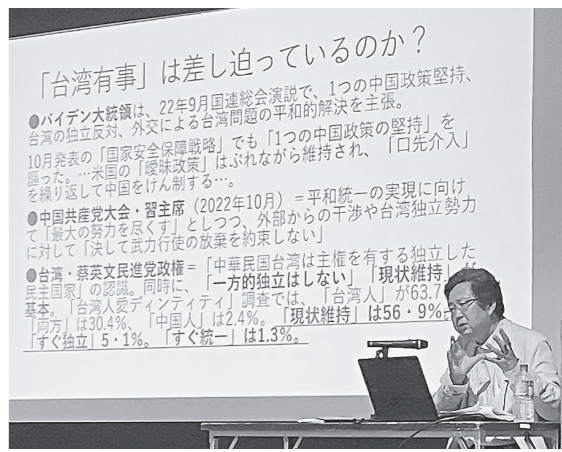
憲法 大学習会

いまこそ憲法をいかした平和を

じり、他国を全面攻撃できる憲法違反の戦力であり、維新が求めたものと同じ。アメリカの指揮下で国際法違反の先制攻撃につながる恐れがある。トマホークを400発一括購入して沖縄の南西諸島に配備、台湾有事のシナリオでは日本が戦争の拠点になる可能性がある。国内に1300棟の弾薬庫増設、核攻撃被害も想定して自衛隊基地の強靱化と地下化を推進している。与那国島でミサイル攻撃を想定した住民避難訓練も行われた。シエルター整備財政支援、戦死傷者を想定した医療体制の重視、有事に備え血液製剤の製造、備蓄、

「日本列島の軍事化がアルにわかり、恐ろしかった」「みんなに知らさねば」などの感想が寄せられました。

憲法会議の三宅事務局長は当面の行動提起で、「大軍拡・大増税に反対する請願署名を軸に、岸田政権が強行する悪法廃案をめざす宣伝行動の取り組みを重視して、くらしに税金を、武器による安全保障ではなく人の安全保障の世論づくりをすすめてましよう」と力強く訴えました。みなさん、地域や職場で「安保3文書撤回新署名」や「9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」を広げていきましょう。



講師の千坂純さん

食糧増産命令の法整備検討など、戦前の世界をつくる動きが急ピッチで進んでいる」と述べ「安保関連3文書を知らない人が76%、真実を国民に知らせることが重要。非核・平和の流れを世界に広げ、憲法9条を持つ日本がそうした本流の先頭に立つべきである。大軍拡・大増税反対リーフを活用し、反対署名を大いにひろげよう」と締めくくりました。参加者からは

賃 験
最 体

最低賃金では飲み会の費用すら捻出するのが難しい！



青年部長 西尾 健佑

最賃体験を通じて「コロナが終わってしんどくなったな」というのが率直な感想です。この3年の間に最低賃金は微増し、1000円の増えを突破することができました。しかし、それを上回る物価高のせいで全くその恩恵を実感することはできません。

私自身、最低賃金生活体験を何年か続けていま

ですが、コロナが終わって会議が対面になり、その後に行われる飲み会も圧倒的に増えました。その飲み会も値段が少しずつ上っていき、安いお店を探するのは至難の業です。飲み会のない日は袋ラーメンを買ってコンビニの100円野菜を入れて食べる日々でした。これのどかが「健康で文化的な最低限度の生活」なのでしょう。

「飲み会に行かなければいいじゃないか」とも言われそうですが、人とのつながりが生きていく上では何よりも私は必要だと思えますし、その飲

国労大阪会館を
研修・学習会などにご利用ください
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
◆身障者用昇降機設置
お申し込みは ☎06(6354)0661
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

大阪地方最低賃金審議会の労働者委員に 大阪労連推薦6人全員が任命されず！



大阪地方最低賃金審議会の労働者委員の任命にあたり、大阪労連推薦で6人が立候補しました。しかし、今回も全員任命されず、連合独自の結果となったことを受け、異議申し立てを行い、任命に至らなかった理由と任命基準の説明を求める抗議交渉を行いました。

参加者から「大阪労連加盟組織推薦者から、一人も任命されないのはなぜか？連合独占できわめて不誠実」「なぜかブックボックス化している、不満と不信感を感じる」と訴えました。立候補者の6人からと参加者からも「なぜ、毎回このような結果となるの

異議申し立てと抗議行動を実施！

5月25日、大阪労連は労働局へ要請行動を実施しました。2年に1度改定される大阪地方最低賃金審議会の労働者委員の任命にあたり、大阪労連推薦で6人が立候補しました。しかし、今回も全員任命されず、連合独自の結果となったことを受け、異議申し立てを行い、任命に至らなかった理由と任命基準の説明を求める抗議交渉を行いました。

引き続き大阪労連では、大阪地方最低賃金審議会の労働者委員の公正な任命を求めていくと共に、最低賃金時給1500円以上と全国一律最低賃金制度の実現を求める署名や宣伝行動に取り組みしていきます。引き続き、職場や地域で署名を広げていきましょう。

異議申し立てと抗議行動を実施！

5月25日、大阪労連は労働局へ要請行動を実施しました。2年に1度改定される大阪地方最低賃金審議会の労働者委員の任命にあたり、大阪労連推薦で6人が立候補しました。しかし、今回も全員任命されず、連合独自の結果となったことを受け、異議申し立てを行い、任命に至らなかった理由と任命基準の説明を求める抗議交渉を行いました。